

平和委員会のみなさん！全国の仲間と手をつなごう =水戸のつどいにご参加を！=

憲法記念日は「自由と平和を求めてやまない日本国民」が「日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する」日です（国民の祝日に関する法律）。私たちの茨城でも憲法を大切に、みんなで祝いましょう。特に、平和委員会の皆さんは地元集会などの行事がある場合を除いてぜひお誘いあわせてご参加下さい。憲法施行51周年を多数の市民とともに祝いましょう。

平和委員会は「つどい」を盛り上げるために積極的に出店をお願いします。早めをお願いします。



ライフコント 「はだかの王様」

すわ親治さん

TV
「8時だよ全員集合」(TBS)「ドリフ大爆笑」(CX)
「新春かくし芸大会」(CX)「紅白歌合戦」(NHK)
「誰でもピカソ」(TX) 火曜サスペンス「取調室」(NTV)
他、多数

ラジオ
土曜ワイドラジオ TOKYO 「永六輔その新世界」(TBS)
「サタデーHOTリクエスト」(NHK・FM) 他、多数

元ドリフターズメンバー。ブルース・リーのものまねで人気を得る。1986年よりフリーに。強烈な個性と様々な芸能経験を生かし、歌・ギター・三線・コメディと、多彩なパフォーマンスで、類稀なキャラクターを発揮。全国各地で「すわ親治ひとりコメディ」を好評定期公演中。

石倉直樹さん

TV
「生活ほっとモーニング」(NHK)「ザ・サンデー」(NTV)
「お笑いスター誕生」(NTV)「ニュース23」(TBS)
「ブロードキャスター」(TBS)
「どう〜なってるの!？」(CX)「タモリ倶楽部」(ANB) 他多数

ラジオ
「サンデージョッキー」(NHK)
「梶原しげるの本気でドンドン」(文化放)「園芸広場」(NHK)

NYにてマイム修行。帰国後、新お笑い番組でデビュー。マイム、ダンス、タップ等器用にこなす。ビジュアルな切り口からのネタ作りが売り。イラストレーターとしても各紙に風刺漫画を連載中。

主催：2008年憲法フェスティバル実行委員会
代表：田村武夫
連絡先：TEL 029-231-4555 FAX 029-232-0532
E-mail kenpou_ibaraki@yahoo.co.jp
〒310-0062 水戸市大町3-1-24 はばたきビル

お話「けんぽう法話」

大谷隆照さん 浄土宗善照寺住職

お釈迦様の教えの根底にあるものは徹底した「いのちの尊重」と「平和主義」です。お釈迦様が説かれた戒めの一番目は「汝殺すことなかれ」です。これは人間だけでなく、ありとあらゆる命、小さな虫から草花にいたるまで無駄に殺してはならないという戒めです。

私がお釈迦様の教えを守ることは九条を守ることに他ならないという信念のもとに微力を尽くしたいと思います。

平和かわら版 2007. 9. 15
「仏教と九条」より抜粋



駐車場への乗り入れは 9:00~16:30の間です。
16:30には施錠致しますので、ご注意ください。
駐車スペースには限りがありますので、公共機関のご利用及び、乗りあわせのご協力をお願い致します。

平和かわら版

平和新聞茨城版

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806
E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

No. 498
月3回 発行
2008.4.5

県平和委員会活動

交流集会報告 (つづき)

第2グループ報告 (司会 風間 報告 人見)

はじめに司会者の風間さん(鹿行)から、地域・職場での活動で悩みや問題点を率直に出し合っただけ交流を深め、今後の活動に結びつけたい。そういう場にしたいと話され、まず参加者8名の自己紹介と近況報告から始まりました。

○ 下館：新しく会長が誕生して、年間行事など計画中。平和行進では地域の方々に長い間活動しているのでよく知られている。平和委員会と9条の会は区別して取り組んでいる。悩みとしては若者との結びつきが問題になっている。

○ 水戸西：7年前に結成された。年間行事を決め駅頭宣伝等でのビラ配付、署名活動等に取り組んでいるので通勤者や住民に知られている。仲間づくりと会員の交流は食べ放題飲み放題。歌って踊って・話し合っただけ元気に活動している。

○ 笠西：平和の会は知られていない。9条の会に全力を入れているので平和の会が薄れがちで悩みの種になっている。

○ 内原・友部：歴史のある平和委員会なのだが、9条の会を何としてもつくりたい。地域に責任をもてる組織づくり、楽しく活動ができるようみんなと相談して、憲法を守る運動に取り組んでいる。

○ 池貝：地域での平和運動や9条の会の取り組みは組合活動として複雑な問題をかかえている。百里初午まつりが楽しい活動になっている。これから地域では基地問題などを取り組んでいきたい。

○ 東海：写真展、月見の会、平和行進、9条の会準備会、など年間計画を立てて運動しているが、悩みは仲間づくりと会費の集金体制の確立。

○ 鹿行：平和の会と9条の会とは明確に区別して活動している。9条の会では女性が積極的に活動している。仲間

づくりは若者によびかけ平和活動家づくりをめざす。

○ ひたちなか：年間行事をもって取り組んでいるが、まだまだ平和の会は知られていない。平和の会も9条の会もカベに当たって足踏みが現状。

第3グループ報告 (司会 山口 報告 藤田)

11名のグループで自己紹介から始まりました。

戦時中から戦後、今日に至るまでの苦勞、平和への思いが強く滲み出てくる各人の紹介でした。

自己紹介後の話し合いの論点は

- ①「九条の会」と「平和委員会」との違い、役割について
- ②高齢化に伴う問題点
- ③平和委員会がどのように地域の人々に思われているのかの3点になり、活発な意見交換が行われました。

主な意見としては、幅広く市民の皆さん、若い人たちの賛同を得られるようにするには

1) 人と人のつながり「あの人がやっているなら……」と思っただけ賞えるような活動、コーラスほか趣味的な活動を通じてのつながりなどが大事なのでは。じっくり信頼関係を。

2) 資源のない日本が、アメリカと戦争になるとは、「国民は情報を知らされていなかった」「正しい情報の共有化」こそが平和活動の原点ではないのか。

伊達事務局長の総括の中で「平和委員会」と「九条の会」についてそれは卵の黄卵と白身のような関係ではないか平和の卵を大きくするには どちらも相互に重要でしょう。全く同感、意を強く持ちました。

「恒久派兵法」についての学習会では干坂(日本平和委員会事務局長)さんの熱のこもった講話で、これまで知らなかったことがよくわかりました。これぞ平和委員会の力、平和委員会ならではの集いでした。



第4回理事会を開きます

桜も満開、春たけなわになりました。理事のみなさん、それぞれご活躍のことと存じます。

さて、下記の要領で今年度最後の理事会を開きます。運動のまとめと来年度の方針を審議いただく大事な会議です。

昼食などもご用意いたしますので万障繰り合わせの上ご参加ください。なお、出欠の有無を4月9日までにお寄せください。

記

日時：4月12日10時から16時まで

場所：いばらきコープ水戸本部(水戸赤塚)

議題

1. 県大会議案(07年度まとめ、決算報告、08年度方針と予算など)
2. 憲法フェスティバル成功させるには
3. その他

以上

500号への投稿をお願いします。

平和かわら版は今年25日号で記念すべき500号になります。1991年7月15日の第1号発行から、月3回のペースを守りながらついに500号を達成します。

その間、何代も編集担当が替わり、それぞれ苦勞があったらうと思いますが、先輩の編集担当者、原稿を寄せてくれた会員及び平和を愛する諸氏、そして何よりも読者の皆さんに感謝したいと思います。これを機に500号を記念した投稿を呼びかけます。沢山の人の言葉を掲載したいと思いますので500字以内でお願い致します。4月23日までお寄せください。

事務局便り
「かわら」版第一号
は県平和委員会の再
建(1991年12月14
日、会員200名)前か
ら発行され、それ以
来、平和委員会の機
関車の役割を担い、
今日、平和の世論結
成者として重要な役
割を果たしつつあ
る。継続は力だ!
県平和委員会は
「かわら版」とともに
発展していきます。
(加)